

令和5年度「シン・ケアラボ@きたかみ」開催要項

1 目的

介護支援専門員の自立支援型ケアマネジメントの実践力向上と、医療・介護・福祉・保健・行政、そして民間のインフォーマルサービスを含めた地域包括支援ネットワークの構築を目指し、平成29年度にスタートした「ケアラボ@きたかみ（多職種連携事例検討会）」は、各分野の専門職等が顔の見える関係づくりを進め、様々な課題も共有することができた。

それらの活動成果を土台として、令和4年度から「北上市在宅医療介護連携支援センター」を主催とする「シン・ケアラボ@きたかみ」として新たにスタートした。

令和5年度も引き続き、「きたかみ型地域包括ケアビジョン」の目指す将来像を共有しながら、組織や分野の壁を越えて互いの強みを出し合い、北上市らしい地域共生社会づくりを目指すこととするものである。

2 目指す3つの場

- (1) 人材のネットワークと仕事の幅を広げる場
- (2) 多職種が他職種と相互に補完し合い、日常的に対話ができる場
- (3) 参加する多職種がオーナーシップ（「私たちの居場所」という気持ち）を持てる場

3 令和5年度の共通テーマ

みんなで描こう「重層的支援体制」のカタチ

4 主催・共催・運営主体

- (1) 主催：北上市在宅医療介護連携支援センター「在宅きたかみ」
- (2) 共催：北上市
- (3) 運営主体：シン・ケアラボ@きたかみ運営委員会（多職種の合議体）

5 開催期日

第1回（通算25回）：令和5年6月30日（金）18:30～20:30（h o K k o）

第2回（＼ 26回）：令和5年9月26日（火）18:30～20:30（h o K k o）

第3回（＼ 27回）：令和5年12月〇日（〇）18:30～20:30（未定）

第4回（＼ 28回）：令和6年3月〇日（〇）18:30～20:30（未定）

6 会場

次の会場のどちらかを主会場として開催する。

- (1) 北上市保健・子育て支援複合施設‘h o K k o’ふれあいホール
- (2) 北上市文化交流センターさくらホール 小ホール

7 参加対象者

医療・介護・福祉・保健に携わる専門職、NPO法人、民間企業、行政職等

8 定員

新型コロナウイルス感染症の状況を確認しつつ、今年度は70名程度までを目

途として募集する。

9 実施方法等

- (1) 対話型のグループワークを基本として、運営委員及び事務局メンバーがファシリテーターやコメンテーターとして参画する。
- (2) グループワークの話題提供者として、福祉4分野（高齢者、障がい者、生活困窮者、子ども・子育て）に精通したゲストを招へいし、参加者のスキルアップを図る。
- (3) 個別事例の課題解決に焦点を絞らない「事例検討方式」も取り入れながら、職種による視点の違いや各専門性を相互に知る機会とする。
- (4) 今年度のテーマである「重層的支援体制」のカタチについて、きたかみスタイルの体制はどうあるべきか、アイデアを出し合い共有する。

令和5年5月15日決裁